

■ 計画のテーマ

自分らしさが輝く未来へ ～身の回りのジェンダーを見直そう～

背景と趣旨

本村では2010年に第1次男女共同参画推進計画を策定し、取組を推進してきました。

2024年度の住民意識調査では、家庭生活において「男女平等である」と回答した割合が前回調査から6ポイント以上増加しましたが、未だ35%未満に留まっている項目もあり、性差による不平等が残っていることがわかります。

本計画により、社会のあらゆる分野において男女が人権を尊重し、平等に責任を分かち合い、村民一人ひとりが性別に関わらずその個性と能力を十分に発揮し、自分らしさを大切にできる『男女共同参画社会』の実現を目指します。

計画の期間

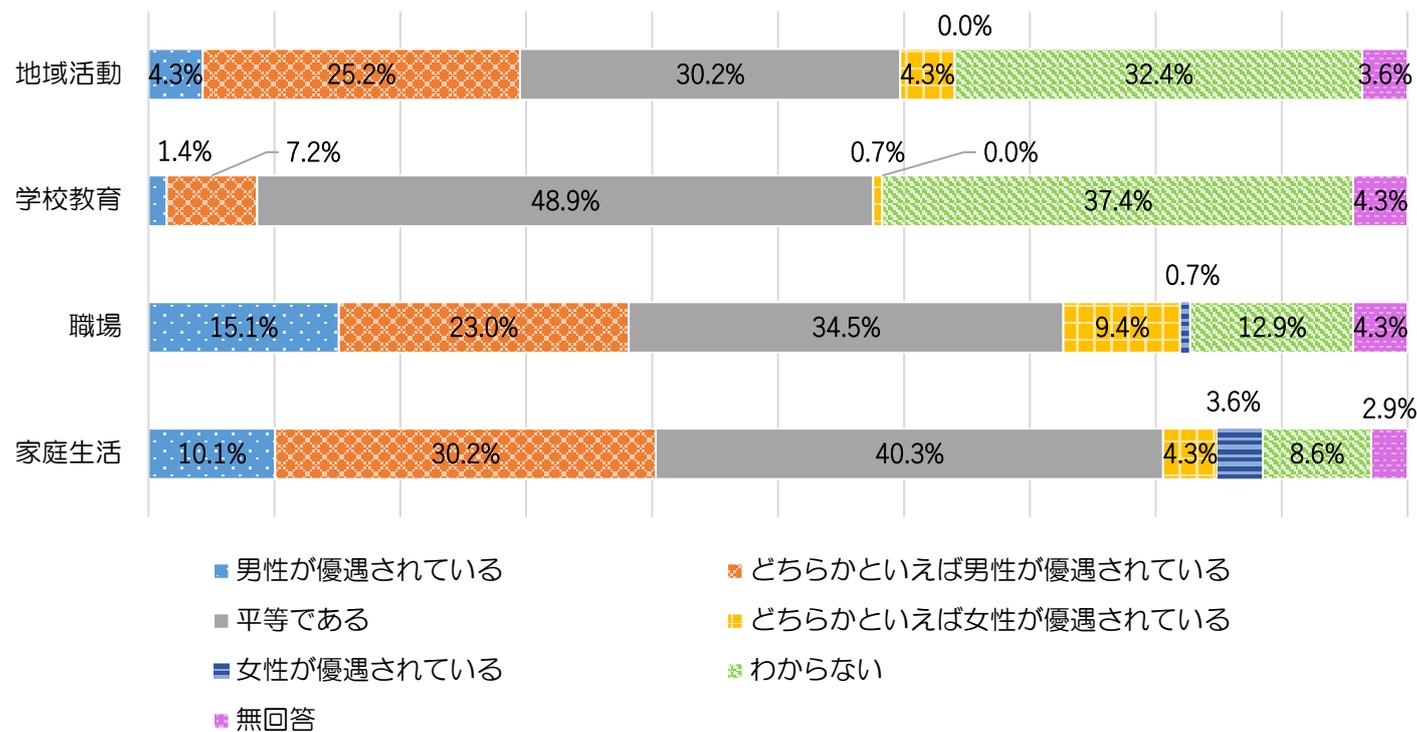
2026年度から2030年度(令和8年度～令和12年度)

基本理念

すべての男女が

- ① 自立した個人として尊厳が重んじられる
- ② 個性と能力を発揮できる
- ③ 制度や慣行などにより個人の選択の自由を奪われない
- ④ あらゆる場面において平等に参画する機会が確保される

男女平等であるか



(2024年度 中札内村男女共同参画に関する住民意識調査結果より)

基本目標1 男女の人権の尊重

基本方向1 男女平等の視点に立った教育の推進

あらゆる人が様々な場において人権の尊重や男女共同参画について正しく学ぶことができるように学習機会の提供等を行い、男女平等や多様性が尊重される教育を推進します。

また、学校教育では、ジェンダーレス制服の導入などを通じて多様性を認め合える社会を目指します。

基本方向2 男女共同参画の啓発

関係制度や基礎知識などを広く住民に認識してもらうため、パートナーシップ制度等の全国的に議論が活発な制度や、SNS を利用した人権侵害のリスク等について情報収集や調査を行い、結果の公表に取り組みます。

基本方向3 性と人権を尊重する意識の浸透

性と人権を尊重する認識の浸透のため、多様な性のあり方やリプロダクティブ・ヘルス等の啓発活動に取り組みます。

基本目標2 あらゆる分野での男女共同参画の促進

基本方向1 労働における男女平等の推進

働き方を見直し、男女共にワーク・ライフ・バランスを実現できるよう、男女雇用機会均等法の主旨に関する啓発活動等により、ハラスメント防止と誰もが働きやすい労働環境の整備を推進します。

基本方向2 政策・方針決定過程への女性の参画促進

政策や方針決定の場において多様な意見や考え方を反映させるため、本村における職員や各種審議会において男女の登用を平等にするよう努め、男女双方の視点を活かすまちづくりを推進します。

基本方向3 地域社会での男女共同参画の促進

地域の豊かさを促進するために、男女ともに地域活動に積極的に参加できるよう、様々な立場の人が参加しやすい環境づくりや無関心層への情報提供に努めます。

基本目標3 安全・安心な暮らしの実現

基本方向1 安全・安心な暮らしの実現

男女がそれぞれの身体的特徴を把握し健康増進に取り組めるよう支援するとともに、働く女性の増加や晩産化など近年の妊娠・出産に関する状況に応じた母子・父子保健の推進に取り組みます。

基本方向2 配偶者やパートナーに対するあらゆる暴力の根絶

配偶者やパートナーからの暴力やストーカー行為といった重大な人権侵害行為を防止するため、相談窓口等の情報提供や啓発活動を行うとともに、被害にあった方が相談しやすい環境づくりに取り組みます。

基本方向3 誰もが安心して暮らせる環境整備

高齢者や生活困難者、障がいを抱える方々などが生きがいを持って安心して暮らすことができるよう、地域と連携して支援を行います。また、災害発生時における避難所運営等において、様々なニーズを考慮した対策を講じることで、すべての人が安心して暮らせる環境づくりを推進します。

計画の進捗管理

- ・男女共同参画推進委員会における計画の推進
- ・総務課を窓口とした全庁的な取組
- ・施策の進捗状況の検証を公表

～男女共同参画を進めるキーワード～

ジェンダー

生まれながらにして持つ生物学的な性別ではなく、行動や発言などの視点から「男らしさ」、「女らしさ」と表現されるなど、社会的な通念や慣習によって形成される性別のこと。

パートナーシップ制度

同性カップルや事実婚のカップルが、自治体にパートナー関係を宣誓し、証明書を発行してもらう制度のこと。

リプロダクティブ・ヘルス

生と生殖に関して、全ての個人が身体的、精神的、社会的に良好で健康な状態にある権利を持つこと。

ワーク・ライフ・バランス

働きながら家庭や地域生活も充実させられるように職場や社会環境を整えること。実現するためには労働時間の短縮や育児休業取得率の向上、出産前後の女性の就業サポートが必要となる。